



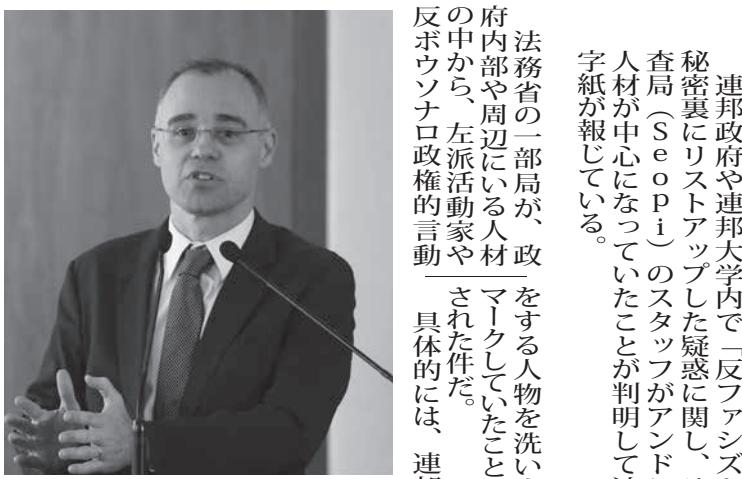
JORNAL NIKKEY SHIMBUN

DIRETOR PRESIDENTE RAUL M. TAKAKI

Rua da Glória, 332 - Liberdade CEP 01510-000 - São Paulo - SP - Brasil

政府内左派割りで矢面

秘密裏にリストアップ 大統領も軍政組織復活?



メンドンサ法相 (Jose Cruz/Agencia Brasil)

法務省の一部局が、政を府内や周辺にいる人材の中から、左派活動家や反ボウソノコ政権的言動を...

「検察庁と情報共有義務なし」

最高裁のエジソン・ファアキン判事は3日、ジャス...

工業生産が2カ月連続上昇

6月の工業生産が2カ月の連続で上昇を記録した...

14歳少女を誤って射殺? 女友達が発砲、父を起訴

マット・グロソッ州都クイアバ市で7月12日、友人少女宅を訪問中...

リオ市 警察活動禁止で死者7割減少

新型コロナウイルス感染拡大期間中、リオ市のファヴェーラ(貧民街)では警察活動が禁止されたことにより、リオ...



2017年12月6日、リオのファヴェーラで逮捕された大物麻薬販売人口ジェリオ157人を囲んで記念撮影する警察官 (Foto: Redes sociais)

リオ市警察活動禁止の効果が測れるため、2007年以降の同...

ブラジル情報局 (Abin) に代わって、軍政権時代の情報局...

愛好家にはこれまで体を動かさなかった分、楽しみ人も少なくない...

リオの富裕地区パラーダ・チジュカに在住の容疑者のひとり、自宅から350万レアル相当の現金を発見されている...

サンパウロ日伯援護協会「本部事務局」 TEL: (11) 3274-6483

緊急時の連絡先、サンタクルス病院、万が一、医療機関等に隔離され、日本政府の援護が必要な場合の在外公館の連絡先リスト

ACAL七夕祭り無事開催



ACAL関係者。右から3番目が池崎会長



吹き流しと短冊が掲げられた竹

ドライブスルーやネット短冊 オンライン芸能も盛り上げる

サンパウロ市のリベルダーデ文化福祉協会(ACAL)、池崎博文会長は、8月2日に第42回七夕祭りを開催した。「今年はコロナの影響で開催できるか不安だったが、無事短冊を飾ることができて本当に良かった。この災禍でも短冊に願いを書き添えてくれて本当に嬉しい気持ちでいっぱいです」と、池崎会長(熊本県)は伝統の重みを感じながらそう語り、ホッと胸をなでた。



池崎会長

数万人の群集を集めて開催されている同祭だが、今年は新型コロナウイルス感染症防止策を遵守し、こじんまりとした形で行われた。当日は50人程度のACALのボランティアが集まり、東洋会館での日本食の調理と販売、ニッケイパセロホテル向かいの駐車場で七夕飾りや短冊を飾りつけた。吹流しや短冊が掲げられた竹を飾り、来訪者を歓迎した。

催し物はフェイスブックやYouTubeで配信し、歌手の平田ジョエやヨコタ・カオリ、リカルド・ナカセによる歌唱、和太鼓の演奏、ソーラン節やよさこい踊り、阿波おどりの披露など、50以上の催し物が4時間半に渡り開催された。



YouTubeで配信されたイベント映像

「今年はこの七夕祭りに参加してくれた方々に感謝しています。これからも日本の伝統行事を続けていきたい」と笑顔で語った。短冊祈願をしながら会場まで来た2組にも取材した。日系三世の夫をもつ、ベトナム移住者一世のジェシカ・トランさんは、娘ノ・マジさん(Bruno Madi)とローラ・ロ

Dr. MONICA Y. MORISHITA
Biomédica 生物医科学
Pós-Graduação em Acupuntura
大学院で針灸学を専攻いたしました
LOCAL: Rua Thomaz Gonzaga, 95 - M (Iwate-Kenjinkai)
Liberdade - São Paulo - SP (perto do metrô Liberdade)
CONTATO: (11) 99236-3956 "Recado no WhatsApp"
E-mail: monicamorishita@yahoo.com.br

「サンパウロ共同」アルゼンチン政府は4日、米機関投資家などで行った約650億ドル(約6兆9千億円)に上る債務の再編交渉が合意に達したと発表した。通貨ペソ下落や新型コロナウイルス流行で低迷する経済のさらなる混乱は回避した。4日が交渉期限だ

アルゼンチン政府は既に5月に期限を迎えた約5億ドルの利払いを実行せず、6年ぶり9回目のデフォルト(債務不履行)に陥っている。2001年末のデフォルトの際のように、国際金融市場から締め出されたり、訴訟が相次いだりする懸念も解消された。

4月から続く交渉は決裂も危ぶまれていた。手続を完了するため、交渉期限は8月24日まで延長される。経済紙クロニスタ(電子版)によると、両者は当たり約550億ドル減ることで合意した。政府側は最終的に約530億ドルを提案していたが、債権者側の多数が強硬に反対し押し切られた。

特別企画 サンパウロ難民移民座談会 大浦智子 「ブラジルは良い国です!!!」第2回

大浦智子

ブラジルにきた当初は過去のキャリアを活かした仕事をしましたが、良い機会に恵まれません。サンパウロ市に来る前に短期間シロジャイ市で過ごしましたが、人々の偏見があり、物事から上手いできません。小さい町のせいかな、人は難民のことをあまり知りませんでした。

その後サンパウロ市に来て、ミッシン・ダ・パス教会に住み、仕事をしました。良い仕事をみつけるのは難しく、追い打ちをかけられるように「難民や移民がブラジル人から仕事を奪うにきた」と言われて衝撃的でした。

私はこの神話を払いのけるため、自分のビジネスを立ち上げることにしました。簡単ではありませんでしたが、暗い穴と感情的な混乱から抜け出すには、自分自身が立ち上がるしかありません。

カルロスさんがベネズエラからブラジルに来て、難民申請するまでのことを教えてください。

「カルロス」ベネズエラのカラカス出身です。2016年にバスでベネズエラ国境を通過してマヌアス(A.M州)へ。そこからフォルタレーザ(CE州)に移り、政治的迫害を理由に難民申請を行いました。

ベネズエラではジャーナリストとして行政機関に勤めていました。テレビ番組の制作やイベント企画のマネージャーを務め、会計責任者も務めていました。ある時、仕事に通常の見積もりをかけるか上回る額に書き換えて署名するよう指示を受け、容易に汚職が想像できたことから拒否しました。それで、自分や家族にも身の危険がある

「カルロス」パートナーのベネズエラ人女性とベネズエラ料理店「Nossa Janela」(https://www.facebook.com/nossa.janela.sp/)を経営し、ケータリングサービスなどを行っています。文化施設等で料理教室を開催したこともあります。

ブラジルにきた当初は過去のキャリアを活かした仕事をしましたが、良い機会に恵まれません。サンパウロ市に来る前に短期間シロジャイ市で過ごしましたが、人々の偏見があり、物事から上手いできません。小さい町のせいかな、人は難民のことをあまり知りませんでした。

「アブドゥル」実際にはパンデミックが発生する前から生存競争の中にあり、生き残るのは大変でした。ブラジルの難民や移民の大半はカルロス同様、私も含めて自営業で働き、会社を持っていません。

パンデミックの前から、難民や移民は中小企業を立ち上げていました。労働手帳に登録せずに働き、給与について調査され、仕事と引き換えに住居と食糧のみを受け取っている人も一般的です。

状況は2度悪化しました。ほとんどが自営業である難民と移民にとって、影響を受けました。私はほぼもはや自分たちのアイデアで事業を展開することができません。私の様に社会プロジェクト、イベント、会議や講演活動に依存する難民移民の場合、パンデミックでは実現が困難です。

「アブドゥル」はい、個人事業主や非正規雇用労働者も多く、知人には飲食業などに携わる人も珍しくありません。今日のブラジル市場は通りで電子製品や衣服を販売する人にお金を費やすことはありません。人々は怖がっています。

保健機関からのガイドラインに沿って様々な活動を自粛する必要はありませんが、難民、移民、ブラジル人にとっても、パンデミックはとても難しい状況にあります。

アルゼンチンでは通貨下落や高率のインフレに悩まされ、18年に国際通貨基金(IMF)と560億ドル規模の金融支援で合意するなど、対外債務が膨らんだ。19年12月に発足した左派フェルナンデス政権は、IMFや民間との債務再編を最優先課題として取り組んできた。

なぜ、そのようなことが可能になったのか。そこにまた、新しい疑問がわいてくる。彼は、特に宗教に興味を持って、それを追求するというようなタイプではないが、しかし、このように日本とキリスト教との関わりを聞かされると、その辺りをさらに知りたいたい心境になる。彼にとっては、日本人そのものが一種、神秘的な存在でもあり、そういう人々をもっとよく知りたいという気持ちが、徐々に膨らんでいく。

マルコスは、そんなふうを考えてみるのだが、どうもその辺りになると、一向に要領を得ない。仮にそれが想像上のことであるにしても、中々それを自分のものとして当てることはできないという感じになってしまう。確かに、移民は日本からだけではなく、ヨーロッパの多くの国々からも、何十万人もの単位で勢の人々がこのブラジルにやって来ている。

難民全員がコロナ禍で大打撃

大浦智子

「アブドゥル」実際にはパンデミックが発生する前から生存競争の中にあり、生き残るのは大変でした。ブラジルの難民や移民の大半はカルロス同様、私も含めて自営業で働き、会社を持っていません。

小説 クリスト・レイ
中島宏

鉄鋼 パンデミックから回復の兆し

6月の販売は前月比30%増

「最悪期は脱した」と業界

4月に「井戸の底」を打ったブラジルの鉄鋼業界が、回復に向かって進んでいる。状況の改善は、6月を前月と比較した業界の指標から明らかになった。ただし、ブラジル鉄鋼協会（IABR）のマルコ・ポロ・デ・メロ・ロペス理事長によると、ブラジル国内の製鉄所の低い稼働率は依然として懸念すべき状況だとしている。

稼働率の低さには懸念も

マルコ・ポロ・デ・メロ・ロペス理事長



マルコ・ポロ・デ・メロ・ロペス理事長

見かけ消費量が29.4%増（174万トン）と同様に急回復した。しかしながら、粗鋼生産量は5%減の207万8千トンだった。ロペス理事長によると、6月の国内販売の増加は5月の水準があまりにも低かったことが原因だといえる。「最悪期は脱した」と業界は回復に向かっている。業界にとって良いことであり、国内にとっても良い。製造業にとっても良いことだ。だが、これだけでは不十分である」と指摘し、業界の設備稼働率が48.5%にとどまっていることを指摘した。「現状を再評価している。平均的に、売上水準はこの時期に見込まれる例年の水準の65%。7月の初旬は57%で、状況は改善中。また債務不履行に陥る店舗のおよそ73%で営業を再開している。平均的に良好な状況という」

レンネルが業績回復中

7月は平常時の65%も

同グループのファビオ・フレイタス社長がコメントした。同グループは、レンネルのほかにもカミカド、ユーコム、アシアナを展開している。「一部の店舗は、これまで期待された例年の売上を上回るパフォーマンスだが、平均すると、営業を再開した店舗の売上水準は65%。顧客はまだ戻っていないと受け止めているが、わざわざ足を運び買いに来られるのであり、コンバージョン率、客単価のうちの購入に至った客の比率（高い）と支払いの遅れや未払いの比率は高い」と述べた。同グループは、レンネルのほかにカミカド、ユーコム、アシアナを展開している。「一部の店舗は、これまで期待された例年の売上を上回るパフォーマンスだが、平均すると、営業を再開した店舗の売上水準は65%。顧客はまだ戻っていないと受け止めているが、わざわざ足を運び買いに来られるのであり、コンバージョン率、客単価のうちの購入に至った客の比率（高い）と支払いの遅れや未払いの比率は高い」と述べた。同グループは、レンネルのほかにカミカド、ユーコム、アシアナを展開している。「一部の店舗は、これまで期待された例年の売上を上回るパフォーマンスだが、平均すると、営業を再開した店舗の売上水準は65%。顧客はまだ戻っていないと受け止めているが、わざわざ足を運び買いに来られるのであり、コンバージョン率、客単価のうちの購入に至った客の比率（高い）と支払いの遅れや未払いの比率は高い」と述べた。



B-side

肉牛の完全追跡可能へ

環境対策でマルフリギが導入

国際投資家とブラジル企業が連邦政府に対してアマゾン熱帯雨林の森林破壊対策を求め、肉牛の追跡可能にするための環境対策を推進している。マルフリギ（マル・フリゲイラ）は、2025年までに肉牛の追跡可能にするための環境対策を推進している。マルフリギ（マル・フリゲイラ）は、2025年までに肉牛の追跡可能にするための環境対策を推進している。マルフリギ（マル・フリゲイラ）は、2025年までに肉牛の追跡可能にするための環境対策を推進している。

ミネルヴァが2Qに純利益

牛肉輸出に対する追い風

同社のエリソン・テイクル財務担当取締役は、今回の業績改善で同社の利益が純利益に転じたことを示した。純利益は1億1330万レアル（約133億円）と、前年同期比で2.5倍に増加した。純利益は1億1330万レアル（約133億円）と、前年同期比で2.5倍に増加した。純利益は1億1330万レアル（約133億円）と、前年同期比で2.5倍に増加した。

租税の分割納付を要求

化粧品業界がコロナ対策

化粧品工業協会（Abihpec）と様々な業界の35団体は、新型コロナウイルスのパンデミック下で零細中小企業（MPE）に対する追加の支援を求めている。要求の柱は、零細中小企業向けに税金の納付を分割して算出され、納付期が先送りされること。2020年3月から5月の税金の納付期を分割して納付すること。12月分を分割した上で、年内を免責期間として2021年1月から納付すること。このように、納付制度が適用される企業には、3月から5月の税金の納付期を3ヶ月先送りする措置が講じられている。3月分（4月納付）の税金が順次、7月から納付期を迎える。結果的に経済活動が完全に再開していない状況で、企業に3〜5月の納付と6月以降の通常の納付が求められる。応力パラメーターを新たな導入手段として、技術的な変更が合理的であると説明した。構造的安全性を損なうような異常な高圧状態に見つかったり、5月31日に安定条件宣言書（IBGE）が先週発表されたことを受けて、3ポイント低下した。トブレ氏は、商業の実店舗の営業再開やサービス業の営業再開が全国的に進み始めていると指摘し、食品と飲料、医薬品、掃除用品など、パンデミック下で堅調な販売を記録してきた重要商品を見据え、業界も、現状指針の上昇を促した。（7月28日付掲載）

Icomが7月に回復

隔離措置の緩和が影響

ゼット・バルガス財務（FGV）は7月27日、7月の商業信頼感指数（Icom）が前月比1.7ポイント改善し、86.1ポイントに記録したと発表した。新型コロナウイルスのパンデミックに対する隔離措置が緩和され、経済活動が徐々に再開し始めていることが影響している。6月から7月にかけてIcomが上昇したことは、この変動の背景には、現況指数が目に見えて改善していることと指摘した。Icomを構成する2つの指標のうち、現況指数（ISA）は6.4ポイント上昇し、期待感指数（IE）は0.8ポイント上昇した。（7月23日付掲載）

オデブレイトの社屋



オデブレイトの社屋

計画に関連したもので、（7月28日付掲載）

WEGのパウロ・ポレ

長期商品が21年まで堅調

WEGのパウロ・ポレは、同社の第2四半期（4〜6月）決算の業績を支えたが、短期サイクル商品の受注に対する影響は、より直接的に経済のボラティリティの影響を受けたとしている。同社によると、「当該期サイクル商品は引き続き、2020年1月に登録エンジニアの役割として、ブラジル国内でパネルが立ち上がった追加手順のため、応力パラメーターを新たな導入手段として、技術的な変更が合理的であると説明した。構造的安全性を損なうような異常な高圧状態に見つかったり、5月31日に安定条件宣言書（IBGE）が先週発表されたことを受けて、3ポイント低下した。トブレ氏は、商業の実店舗の営業再開やサービス業の営業再開が全国的に進み始めていると指摘し、食品と飲料、医薬品、掃除用品など、パンデミック下で堅調な販売を記録してきた重要商品を見据え、業界も、現状指針の上昇を促した。（7月23日付掲載）

WEGの投資関係

長期商品が21年まで堅調

WEGの投資関係（IR）担当取締役は7月23日、同社が2021年までの長期サイクル商品の受注を、継続的に抱えている良好な状態にあるという認識を示した。「当社の受注は、ブラジル国内だけでなく、海外においても、過去数年で最高の状況にある」という。長期サイクル商品の納入は、同社の第2四半期（4〜6月）決算の業績を支えたが、短期サイクル商品の受注に対する影響は、より直接的に経済のボラティリティの影響を受けたとしている。同社によると、「当該期サイクル商品は引き続き、2020年1月に登録エンジニアの役割として、ブラジル国内でパネルが立ち上がった追加手順のため、応力パラメーターを新たな導入手段として、技術的な変更が合理的であると説明した。構造的安全性を損なうような異常な高圧状態に見つかったり、5月31日に安定条件宣言書（IBGE）が先週発表されたことを受けて、3ポイント低下した。トブレ氏は、商業の実店舗の営業再開やサービス業の営業再開が全国的に進み始めていると指摘し、食品と飲料、医薬品、掃除用品など、パンデミック下で堅調な販売を記録してきた重要商品を見据え、業界も、現状指針の上昇を促した。（7月23日付掲載）

クリッピング調査

翻訳もお任せください

龍谷大学経済学部1期生（昭和40年卒）でパラグアイ在住の島崎允也（しまざき・）氏が発起人となり、さる6月10日、サンパウロ市内で、パラグアイとブラジルの龍谷大学OBにより龍谷大学同窓会南米支部が発会しました。南米支部は当面、社会学部2期生（平成5年卒）の美代賢志（みよ・けんじ）氏が世話人となり、調査・翻訳会社「B-side」の事務所を連絡先とします。OBリストへの登録を希望する方は kenji_miyohotmail.com までメールにてご連絡ください。

B-side

経済ニュース速報

データベース

効率的に連携させて効果的な利用が可能です

そんな「したい」を、B-Side Solutionsがお手伝いいたします。

お問い合わせは、サイト運営会社の B-Side Solutions Ltda. へ。

Rua Apeninos, 665 1ºand. Sala3 Paraíso - São Paulo - SP Tel: (11) 3271-5680

http://b-side.brasilforum.com / b-side@brasilforum.com

クリッピング調査や翻訳もお任せください

龍谷大学同窓会南米支部が発足

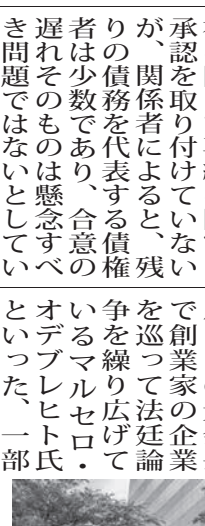
龍谷大学経済学部1期生（昭和40年卒）でパラグアイ在住の島崎允也（しまざき・）氏が発起人となり、さる6月10日、サンパウロ市内で、パラグアイとブラジルの龍谷大学OBにより龍谷大学同窓会南米支部が発会しました。南米支部は当面、社会学部2期生（平成5年卒）の美代賢志（みよ・けんじ）氏が世話人となり、調査・翻訳会社「B-side」の事務所を連絡先とします。OBリストへの登録を希望する方は kenji_miyohotmail.com までメールにてご連絡ください。

オデブレイト 裁判所が民事再生を承認

ブラステクの資産も売却か

裁判所が7月27日、オデブレイトの民事再生を承認した。同グループは、4月22日の債権者集会で、すでに債権者から計画の承認を受けていた。当時、新型コロナウイルスのパンデミックを受けてオンラインで実施されたこの集会では、債務の95%で再交渉が行われた。裁判所が承認したこと、オデブレイトは、ブラステクの配当など、これまでアクセスが禁止されていた重要な資産を動かすことが認められると期待されている。加えて、オデブレイトの民事再生計画の柱のひとつに、500億レアル強が再交渉の対象となる。残りの債務はグループ内取引に関連した負債、あるいは民事再生の適用外となる債務だ。全体としてみると、グループ内の20社が民事再生計画に参加する。オデブレイトは現時点で8社に再編に関する承認を取り付けていないが、関係者によると、残り9社の債務を代表する債権者は少数であり、合意の遅れそのものは懸念すべき問題ではないとしている。最大の問題は、民事再生計画が承認された後も、連邦貯蓄銀行（CAIXA）や、元ブラステク社長のジョゼ・カルロス・ゲルビツ氏、同グループの元会長で創業家の企業を巡って法廷論争を繰り返しているマルセロ・オデブレイト氏といった、一部の債権者が疑義を呈しているこの中核となる再生

オデブレイトの社屋



オデブレイトの社屋

計画に関連したもので、（7月28日付掲載）

WEGのパウロ・ポレ

長期商品が21年まで堅調

WEGのパウロ・ポレは、同社の第2四半期（4〜6月）決算の業績を支えたが、短期サイクル商品の受注に対する影響は、より直接的に経済のボラティリティの影響を受けたとしている。同社によると、「当該期サイクル商品は引き続き、2020年1月に登録エンジニアの役割として、ブラジル国内でパネルが立ち上がった追加手順のため、応力パラメーターを新たな導入手段として、技術的な変更が合理的であると説明した。構造的安全性を損なうような異常な高圧状態に見つかったり、5月31日に安定条件宣言書（IBGE）が先週発表されたことを受けて、3ポイント低下した。トブレ氏は、商業の実店舗の営業再開やサービス業の営業再開が全国的に進み始めていると指摘し、食品と飲料、医薬品、掃除用品など、パンデミック下で堅調な販売を記録してきた重要商品を見据え、業界も、現状指針の上昇を促した。（7月23日付掲載）

WEGの投資関係

長期商品が21年まで堅調

WEGの投資関係（IR）担当取締役は7月23日、同社が2021年までの長期サイクル商品の受注を、継続的に抱えている良好な状態にあるという認識を示した。「当社の受注は、ブラジル国内だけでなく、海外においても、過去数年で最高の状況にある」という。長期サイクル商品の納入は、同社の第2四半期（4〜6月）決算の業績を支えたが、短期サイクル商品の受注に対する影響は、より直接的に経済のボラティリティの影響を受けたとしている。同社によると、「当該期サイクル商品は引き続き、2020年1月に登録エンジニアの役割として、ブラジル国内でパネルが立ち上がった追加手順のため、応力パラメーターを新たな導入手段として、技術的な変更が合理的であると説明した。構造的安全性を損なうような異常な高圧状態に見つかったり、5月31日に安定条件宣言書（IBGE）が先週発表されたことを受けて、3ポイント低下した。トブレ氏は、商業の実店舗の営業再開やサービス業の営業再開が全国的に進み始めていると指摘し、食品と飲料、医薬品、掃除用品など、パンデミック下で堅調な販売を記録してきた重要商品を見据え、業界も、現状指針の上昇を促した。（7月23日付掲載）

WEGのパウロ・ポレ

長期商品が21年まで堅調

WEGのパウロ・ポレは、同社の第2四半期（4〜6月）決算の業績を支えたが、短期サイクル商品の受注に対する影響は、より直接的に経済のボラティリティの影響を受けたとしている。同社によると、「当該期サイクル商品は引き続き、2020年1月に登録エンジニアの役割として、ブラジル国内でパネルが立ち上がった追加手順のため、応力パラメーターを新たな導入手段として、技術的な変更が合理的であると説明した。構造的安全性を損なうような異常な高圧状態に見つかったり、5月31日に安定条件宣言書（IBGE）が先週発表されたことを受けて、3ポイント低下した。トブレ氏は、商業の実店舗の営業再開やサービス業の営業再開が全国的に進み始めていると指摘し、食品と飲料、医薬品、掃除用品など、パンデミック下で堅調な販売を記録してきた重要商品を見据え、業界も、現状指針の上昇を促した。（7月23日付掲載）

クリッピング調査

翻訳もお任せください

龍谷大学経済学部1期生（昭和40年卒）でパラグアイ在住の島崎允也（しまざき・）氏が発起人となり、さる6月10日、サンパウロ市内で、パラグアイとブラジルの龍谷大学OBにより龍谷大学同窓会南米支部が発会しました。南米支部は当面、社会学部2期生（平成5年卒）の美代賢志（みよ・けんじ）氏が世話人となり、調査・翻訳会社「B-side」の事務所を連絡先とします。OBリストへの登録を希望する方は kenji_miyohotmail.com までメールにてご連絡ください。

B-side

経済ニュース速報

データベース

効率的に連携させて効果的な利用が可能です

そんな「したい」を、B-Side Solutionsがお手伝いいたします。

お問い合わせは、サイト運営会社の B-Side Solutions Ltda. へ。

Rua Apeninos, 665 1ºand. Sala3 Paraíso - São Paulo - SP Tel: (11) 3271-5680

http://b-side.brasilforum.com / b-side@brasilforum.com

クリッピング調査や翻訳もお任せください

龍谷大学同窓会南米支部が発足

龍谷大学経済学部1期生（昭和40年卒）でパラグアイ在住の島崎允也（しまざき・）氏が発起人となり、さる6月10日、サンパウロ市内で、パラグアイとブラジルの龍谷大学OBにより龍谷大学同窓会南米支部が発会しました。南米支部は当面、社会学部2期生（平成5年卒）の美代賢志（みよ・けんじ）氏が世話人となり、調査・翻訳会社「B-side」の事務所を連絡先とします。OBリストへの登録を希望する方は kenji_miyohotmail.com までメールにてご連絡ください。

